

## 外国語科学習指導案

日 時 令和〇年〇月〇日(〇)  
 第5校時 13:30~14:15  
 学校名 小学校  
 対 象 第6学年3組 32名  
 会 場 外国語ルーム  
 授業者 〇〇 〇〇

### 1 単元名

Lesson 2 My town is beautiful. ONE WORLD Smiles 6

### 2 単元の目標

新しいALTに日野市のことを知ってもらうために、日野市内のお気に入りの場所とその理由について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書くことができる。

### 3 単元の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
① お気に入りの場所に関する語彙やその場所を気に入っている理由を表す表現について理解している。 ② お気に入りの場所とその理由について、書く技能を身に付けている。	① 新しいALTに日野市のことを知ってもらうために、お気に入りの場所とその理由について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書いている。	① 新しいALTに日野市のことを知ってもらうために、お気に入りの場所とその理由について、音声で十分に慣れ親しんだ語句や表現を用いて書こうとしている。

A

### 4 指導観

#### (1) 単元観

本単元は、小学校学習指導要領、第2章 第10節 外国語、第2 英語、

#### 1 目標、(5) 書くこと

イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。

及び、2 内容〔知識及び技能〕、(1) 英語の特徴や決まりに関する事項のうち、

エ 文及び文構造

(イ) 文構造

同内容〔思考力、判断力、表現力等〕、(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項のうち、

イ 身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりすること。

さらに、同内容(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項、① 言語活動に関する事項のうち、

オ 書くこと

(ウ) 相手に伝えるなどの目的をもって、語と語の区切りに注意して、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ基本的な表現を書き写す活動。

また、同② 言語の働きに関する事項、イ 言語の働きの例のうち、

(ウ) 事実・情報を伝える ・ 説明する

を受けて、単元の目標を設定した。

## (2) 児童観

書くことの学習の土台として、第3学年より、*Let's Try!*のデジタル教材に付属するアルファベットジングルの活用等を通して、文字の名称の読み方と音の読み方を継続的に学習してきた。また、第5学年では、教科書中のリスニング教材のスクリプトや教師が作成した例文の中から既習語彙及び表現を識別したり読み慣れた文章を速読したりする学習活動を適宜行ってきた。

このような学習によって築いた素地を基に、第5学年より、アルファベットの大文字・小文字や、伝える相手を意識しながら文を書くことに取り組んできた。その結果、文構造、大文字と小文字の区別、語と語の区切りや基本的な符号の扱いに留意しながら、例文やワードリストを基に文を書くことが少しずつできるようになってきている。

## (3) 教材観

本単元では、ALT に日野市のことを知ってもらうために、日野市内のお気に入りの場所の紹介文を作成することを目標としている。本単元では、次の例に示す場所の紹介文（以降、場所紹介文と記述）を書く。

My favorite place is ○○.  
○○ is a big shopping mall.  
We can enjoy shopping and playing games.  
Also, we can enjoy delicious food.  
We can eat sushi, steak, ice cream, and so on.  
I want to eat sushi very much.

※○○には固有名詞（某ショッピングモールの名称）が入るため、このように記載。

本単元は“*We can eat...*”などのように、“*We*”を主語として場所の概要の説明を述べるとともに、“*I want to ...*”のように主語を“*I*”として自分の考えや気持ちなどを交えながら、伝えたい内容とその理由の書き方を学ぶことができる教材である。

よって、本単元の学習は、中学校学習指導要領（平成29年告示）解説外国語編に示されている「書くこと」の領域別目標イにて求められる、「事実」と「自分の考え」「気持ちなど」を書き分ける力の素地を養う上で重要であると考えられる。

また、主語の置き換えによる情報の棲み分けに加え、例えば、本単元の主要言語材料の一つである“*We can enjoy ...*”の表現では動名詞も扱うため、本教材は文構造を扱う上でも適している。

## 5 年間指導計画における位置付け

月	単元名	領域目標	学習内容
4 ・ 5	Let's be friends. ・ 自己しょうかい	話すこと [発表]イ	・ ALTに自己紹介をする。
5 ・ 6	My town is beautiful. ・ おすすめの場所 (本単元)	書くこと イ	・ ALTに日野市内のお気に入りの場所を伝える紹介文を書く。
6 ・ 7	Welcome to Japan. ・ 好きな日本の文化	話すこと [やり取り]イ	・ 好きな日本の文化について伝え合う。
8 ・ 9	My Summer Vacation ・ 夏休みの思い出	聞くこと ウ	・ 夏休みの思い出について聞く。
10	Olympics and Paralympics 世界で活躍するスポーツ選手	読むこと イ	・ オリンピックやパラリンピック選手についての紹介文から、それらの選手の情報等を読み取る。
10 ・ 11	What country do you want to visit? ・ 行きたい国	話すこと [やり取り]イ	・ 訪れたい国について伝え合う。
11 ・ 12	What do you want to be? ・ 将来の夢	書くこと イ	・ 将来就きたい職業とその理由について書く。
1 ・ 2	My Best Memory ・ 小学校の思い出	話すこと [発表]ウ	・ 学校生活の一番の思い出とその理由について発表する。
2 ・ 3	Junior High School Life ・ あこがれの中学校生活	話すこと [やり取り]ウ	・ 中学校で入りたい部活動や楽しみたい学校行事とその理由について、質問をしたり答えたりして、伝え合う。

## 6 単元の指導計画と評価計画（8時間扱い）

	目標	○学習内容 ・ 学習活動	評価規準 (評価方法)
第1時 (本時)	本単元の学習の見通しをもつとともに、お気に入りの	○ 本単元の目標の確認及び主要表現の導入 ・ ペアを組み、1分間対話する。 ・ 単元のめあてを確認する。 ・ “Welcome to my town.” を聞き、“We have	アー① (リスニング課題①の記述分析)

	場所とその理由の表し方を知る。	<p>….” “We can enjoy ….” の表現を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日野市場所クイズに取り組み、日野市にある場所とない場所を整理する。</li> <li>日野市内にある具体的な施設名等を想起し、共有する。</li> <li>教師の日野市内のお気に入りの場所を推測し、話し合う。</li> <li>教師のお気に入りの場所で何ができるかを考え、話し合う。</li> <li>リスニング課題①に取り組む。</li> </ul>	
第2時	お気に入りの場所とその理由を表す表現に親しむとともに、それらの表現を理解する。	<p>○ 主要表現の学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>“Welcome to my town.” を歌い、“We have ….” “We can enjoy ….” の表現に親しむ。</li> <li>リスニング課題①の答え合わせを行う。</li> <li>リスニング課題①のメインスクリプトである例文①を読み、語彙及び表現を確認する。</li> <li>例文①を音読する。</li> <li>リスニング課題②に取り組む。</li> </ul>	ア－① (リスニング課題②の記述分析)
第3時	お気に入りの場所とその理由を表す表現に親しむとともに、ALT に紹介したいお気に入りの場所を書くことができる。	<p>○ 主要表現の学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>例文①を音読する。</li> <li>例文①の速読を行う。</li> <li>リスニング課題②の答え合わせを行う。</li> <li>リスニング課題②のメインスクリプトである例文②を読み、語彙及び表現を確認する。</li> <li>例文②を音読する。</li> <li>ALT に紹介したいお気に入りの場所を考え、学級で共有する。</li> <li>ALT に紹介したいお気に入りの場所を “My favorite place is ….” の形で書く。</li> <li>リスニング課題③に取り組む。</li> </ul>	ア－① (リスニング課題③の記述分析) ア－② (お気に入りの場所の記述分析)
第4時	ALT に紹介したい日野市内のお気に入りの場所とその理由をメモにまとめることができる。	<p>○ 場所紹介文のメモの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>例文②を音読する。</li> <li>例文②の速読を行う。</li> <li>リスニング課題③の答え合わせを行う。</li> <li>リスニング課題③のメインスクリプトである例文③を読み、語彙及び表現を確認する。</li> <li>例文③を音読する。</li> <li>場所紹介文のメモのモデルを確認し、メモの作成の見通しをもつ。</li> </ul>	ア－① (場所紹介文のメモの記述分析) イ－① (場所紹介文のメモの記述分析) ウ－① (行動観察、場所紹介文のメモの

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場所紹介文のメモを作成する。</li> </ul>	記述分析)
第5時	文構造及び大文字と小文字の区別、語と語の区切り、基本的な符号に気を付けて、場所紹介文を下書きすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 場所紹介文の下書き <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ペアを組み、ALT に紹介したいお気に入りの場所とその理由をやり取りする。</li> <li>・ 例文③の音読を行う。</li> <li>・ 例文③の速読を行う。</li> <li>・ 例文④に記載された文章から誤りを見付け、修正する。</li> <li>・ 修正した箇所とその理由を学級で共有し、英文を書く際のポイントを確認する。</li> <li>・ 場所紹介文のメモを確認しながら、英文を書く際のポイントを基に下書きを書く。</li> </ul> </li> </ul>	アー② (場所紹介文の下書きの記述分析) イー① (場所紹介文の下書きの記述分析) ウー① (行動観察、場所紹介文の下書きの記述分析)
第6時	場所紹介文の下書きを推敲することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 場所紹介文の推敲 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第5時とは異なる相手とペアを組み、ALT に紹介したいお気に入りの場所とその理由をやり取りする。</li> <li>・ 例文④の音読を行う。</li> <li>・ 例文④の速読を行う。</li> <li>・ 前時で確認した、英文を書く際のポイントを確認する。</li> <li>・ 場所紹介文の下書きを推敲する。</li> <li>・ グループの友達と推敲した場所紹介文を読み合い、アドバイスを交流する。</li> <li>・ グループの友達から得たアドバイスを基に、場所紹介文を改めて推敲する。</li> </ul> </li> </ul>	イー① (場所紹介文の推敲の記述分析) ウー① (行動観察、場所紹介文の推敲の記述分析)
第7時	文構造及び大文字と小文字の区別、語と語の区切り、基本的な符号に気を付けて、場所紹介文を清書することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 場所紹介文の清書 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 推敲した場所紹介文を読む。</li> <li>・ 第5時で共有した、英文を書く際のポイントを確認する。</li> <li>・ 英文を書く際のポイントを基に場所紹介文の清書を書く。</li> <li>・ 場所紹介文の清書を友達と読み合い、アドバイスを交流する。</li> <li>・ 友達から得たアドバイスを基に、場所紹介文の清書の校正を行う。</li> </ul> </li> </ul>	アー② (場所紹介文の清書の記述分析) イー① (場所紹介文の清書の記述分析) ウー① (行動観察、場所紹介文の清書の記述分析)
第8時	自身の書き方において成長した点や課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本単元の学習の振り返り及び「書くこと」の目標設定 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ALT から、場所紹介文を読んだ感想及びその内</li> </ul> </li> </ul>	ウー① (ワークシートの記述)

	点について振り返るとともに、今後の学習における「書くこと」のめあてをもつ。	容についてのフィードバックを聞く。 ・ ALT が抽出した代表児童数名の場所紹介文と自分の場所紹介文とを比較しながら読み、代表児童の紹介文のよい点について話し合う。 ・ 自分が書いた場所紹介文を読み直し、英文を書くことにおいて成長した点、課題点、今後の「書くこと」のめあてをワークシートにまとめる。 ・ 本単元の学習全体の振り返りを行う。 ・ 次の単元の学習内容及びめあてを確認する。	
--	---------------------------------------	--	--

## 7 指導に当たって

### (1) 「主体的な学び」を実現するための手だて

児童が自分の学習状況を明確に理解できるよう、単元の主となるワークシートのレイアウトを工夫している。単元のポイントとなる各学習活動の内容をB4版一枚に網羅できるようデザインすることで、児童が自身の学習到達度等を容易に把握し、単元の目標達成に向けた「自己調整」を常に意識できるようにしている。また、本レイアウトにより、指導者が単元を通じて児童の成長や課題点等を形成的に評価し、児童の「粘り強い取り組み」を支援することを可能にしている。

### (2) 「対話的な学び」を実現するための手だて

第4時で作成した場所紹介文のメモを基に、第5、6時においてペアによるスモールトークを行う時間を設定した。第6時ではさらに推敲した下書きを小グループで読み合い、その内容及び英文を書く上での留意点についてアドバイスを交流する学習活動を設けた。これらの手だては、互いの記述のよさを多角的に学び合いながら表現の活用の在り方に対する視野をさらに広げ、各々の場所紹介文の内容をよりよいものにするを目的としている。

### (3) 「深い学び」を実現させるための手だて

本単元は「書くこと」に主眼を置いている。本単元のめあてを達成するために、単元を以下の四つに分け、段階的に指導を行う。

第一次（第1時～第3時）…本単元の主要表現に親しみながら、知識・技能の基盤を築く段階。

第二次（第4時～第6時）…知識・技能の活用により思考力、判断力、表現力等を高める段階。

第三次（第7時）…清書により、知識・技能及び思考力、判断力、表現力等を総括する段階。

第四次（第8時）…自身の清書と友達の清書を読み、今後の「書くこと」の展望をもつ段階。

特に、第一次と第二次の中盤にかけては、「深い学び」の基盤となる知識・技能の拡充を図ることを目的とし、場所紹介文の例文を題材とした自作リスニング課題に取り組みせるとともに、その例文の内容を確認しながら音読をした後に速読させるというサイクルを複数回実施する。このことにより、児童は様々な表現に多面的に触れることが可能になるため、場所紹介文の作成過程において、自分が伝えたい内容により即した例文を参考にしながら、表現を工夫して英文を書くことができるようになるものとする。

## 8 本時（全8時間中の第1時）

### (1) 本時の目標

本単元の学習の見通しをもつとともに、お気に入りの場所とその理由の表し方を知る。

### (2) 本時の展開

時間	○学習内容 ・学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
導入 6分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 挨拶</li> <li>○ 既習表現の復習               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教師からの質問に答えることを通して、既習表現の復習をする。</li> <li>・ 1分間チャレンジを行う。</li> </ul> </li> <li>○ 単元のめあての確認</li> <li>○ 本時のめあての確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童にとって、習熟がさらに必要な表現を中心に質問を投げかける。</li> <li>・ ペアを組ませ、1分間自由に会話させる。</li> <li>・ めあては声に出して確認をさせる。</li> </ul>	
☆ お気に入りの場所とその理由の伝え方を知ろう！			
展開 30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主要表現の導入               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ “Welcome to my town.” を聞き、“We have ….” “We can enjoy ….” の表現を知る。</li> <li>・ 日野市場所クイズに取り組み、日野市にある場所とない場所を整理する。</li> <li>・ “We have ….” の表現をドリルする。</li> <li>・ 日野市内にある具体的な施設名等を想起し、共有する。</li> <li>・ 教師の日野市内のお気に入りの場所を確認する。</li> <li>・ “What is your favorite place?” をドリルする。</li> <li>・ “My favorite place is ….” をドリルする。</li> <li>・ 教師のお気に入りの場所で何ができるかを考え、話し合う。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタル教材を用いる。本時はインプットを目的としているので歌わせない。</li> <li>・ 「公園」「レストラン」「映画館」など、場所や施設の種類を題材に、プレゼンテーションソフトで作成したクイズを提示する。</li> <li>・ クイズで扱った場所、施設の種類から、日野市内にある具体的な施設名等を児童から引き出していく。</li> <li>・ 教師のお気に入りの場所は “We can ….” の形で様々な動詞を引き出しやすい某ショッピングモールに設定しておく。</li> <li>・ “We can ….” の形で、某ショッピングモールでき</li> </ul>	

		ることを発表させる。	
まとめ 9分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の学習到達度の確認</li> <li>・ リスニング課題①に取り組む。</li> <li>○ 本時の学習の振り返り</li> <li>・ ワークシートのノート欄に本時の授業から学んだことをまとめる。</li> <li>○ 挨拶</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他学級の指導との公平性を保つため、リスニング課題は予めビデオに録画しておく。その際、児童が内容を想起しやすいよう、写真等を映像に挿入しておく。</li> </ul>	<p>アー①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ お気に入りの場所に関する語彙やその場所を気に入っている理由を表す表現について理解している。</li> </ul> <p>(リスニング課題①の記述分析)</p>

(3) 板書計画

メインホワイトボード

<p>※ プロジェクターにより、デジタル教材等、パソコンの画面を提示する。</p>	<p>☆お気に入りの場所とその理由の伝え方を知ろう！</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">単元の目標 「書くこと」</p> <p>Polly に日野市のことを知ってもらうために、お気に入りの場所とその理由を場所紹介文にまとめよう。</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin: 5px auto;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">What is your favorite place? を記した4線黒板</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">My favorite place is ... を記した4線黒板</td> </tr> </table> <div style="margin: 5px auto; text-align: center;"> <table style="border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">We</td> <td style="padding: 0 10px;">can</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">enjoy</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">buy</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">eat</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">play</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">drink</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">see</td> </tr> </table> </div>	What is your favorite place? を記した4線黒板	My favorite place is ... を記した4線黒板	We	can	enjoy	buy			eat	play			drink	see
What is your favorite place? を記した4線黒板	My favorite place is ... を記した4線黒板														
We	can	enjoy	buy												
		eat	play												
		drink	see												

サブホワイトボード

We have ... を記した4線黒板				
restaurant の ピクチャー カード	park の ピクチャー カード	river の ピクチャー カード	shopping mall のピクチャー カード	museum の ピクチャー カード
市内レストラ ンのピク チャーカード	市内公園のピ クチャーカー ド	市内に流れる 川のピク チャーカード	市内デパート のピクチャー カード	市内資料館の ピクチャー カード
市内レストラ ンのピク チャーカード	市内公園のピ クチャーカー ド	市内に流れる 川のピク チャーカード		

(4) 授業観察の視点

本時の学習活動及びその流れ、指導技術は、第一次から第二次の中盤にかけて知識・技能の拡充を図るための導入、素地づくりとして適切であったか。